

*【私の提案】[9日(日)10:00~11:30]の出展希望者の方へ

重要な日程

出展申し込み締め切り 2024年12月28日(土)
要項用原稿提出締め切り 12月29日(日)
配布資料提出締め切り 2025年2月3日(月)
追加資料提出締め切り 2025年2月15日(土) (集会後, 追加資料がある場合)
要項用原稿、配布資料、追加資料の提出先:野町直史 amitnstella@gmail.com

<出展申し込み 2024年12月22日(日)>

数教協 HP の春の全国研究集会特設ページの「出展申込」をクリックして、必要事項を記入して送信して下さい。
または、下記のところから申し込み可能

<https://forms.gle/VZwwRnr34YHkzpfC8>

<要項用原稿の提出 2024年12月29日(日)>

wordのファイルで提出、提出ファイル名

氏名 要項 題名、例 野町直史 要項 天秤で1次関数

ファイル名で誰の発表かが分かることが重要なので、上記の形式を守って下さい。

形式 A4 タテ、2段、1行 23 字で 15 行以内、(写真・イラスト込みで)

教具紹介は写真を入れて提出して下さい。(発表だけの場合はなくてもよい)

見本のページ(2 ページ目)を参照して作成して下さい。形式はコピーして使うと便利です。

要項には1ページに6人分を掲載する予定です。

<配布資料の提出 2025年2月3日(月)>

PDFのファイルで提出、提出ファイル名

氏名 題名、例 野町直史 天秤で1次関数

ファイル名で誰の発表かが分かることが重要なので、上記の形式を守って下さい。

【ミニレポート発表】 ・A4 用紙(タテ)3 枚以内 (形式は自由)

【教具紹介】 ・A4 用紙(タテ)3 枚以内 (形式は自由)教具の使い方・使う分野、作り方
・教具の設計図など、必要なものは、別途添付

これ以外に、集会後に資料として、説明を補うものを配布することは可能です。(締め切り 2月15日(土))

要項原稿見本(形式はコピーして使うと便利です)

例 ミニレポート

【氏名】野町直史、

【題名】竿秤で1次関数

【校種】中

【内容】関数の考え方や、正比例関数の復習は、ブラックボックスで行う。

一次関数の導入はバネ(おもりの重さとバネの伸び)で行う。

仕上げとして、竿秤で一次関数を扱う。竿秤は、生徒には目新しく、予想がつきにくい。実験で、左の皿に載せる重さと釣り合うように、右の分銅を移動して、支点からの距離がどうなるかを対応表に記入して調べていく。最初は予想が当たらないがだんだん一次関数であることが分かってくる。

竿秤を正確に作ると、十分に納得のいく精度で釣り合わせるができる。驚きと楽しさがあり、対応表から一次関数を発見的に学ぶことのできる教材である。

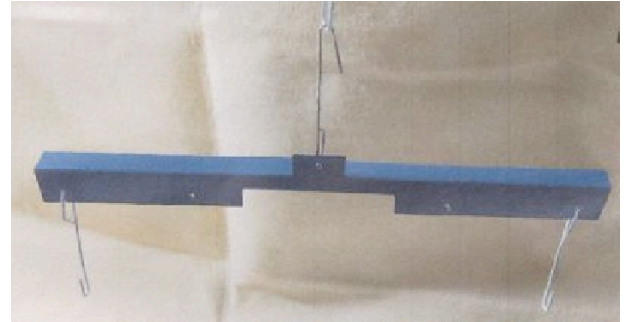
例 教具紹介

【氏名】野町直史

【題名】簡単天秤

【校種】中高

【内容】簡単に正確な天秤の作り方を説明する。方程式の性質を天秤で示す。



【材料】A4 工作用紙 1枚、ゼムクリップ

【道具】ハサミ(カッター、カッターマット)、目打ち(持っていれば鉄筆)